

# 地域いきいき健康マップ

打出地区

produced by 大津市スポーツ推進委員協議会



## 1 義仲寺



1184(寿永3)年 粟津の原で壮絶な戦死を遂げた武将木曾義仲の墓所。義仲寺は、室町時代末期頃に近江守護佐々木六角氏が義仲の菩提を弔う寺を建立したと伝えられている。後に松尾芭蕉が幾度となく滞在し遺言により、ここに葬られている。JR膳所駅、京阪膳所駅から琵琶湖岸に向かって350m進み旧東海道との交差点を左折し約50mの所にある。

## 2 法傳寺



石坐神社の西隣に建つ寺院で現在は浄土真宗仏光寺派に属し粟陵山法傳寺という。寺伝によれば初め護国山一乘院円明寺と云い天智3年(664)勅願により近江国志賀郡に創建されたとある。のち大友皇子の子与多王が出家して当寺に入り第5世住職になったといい、住職の大友姓はこれに始まる。当寺では天智天皇・大友皇子の霊骨を祀っている。

## 3 石坐神社

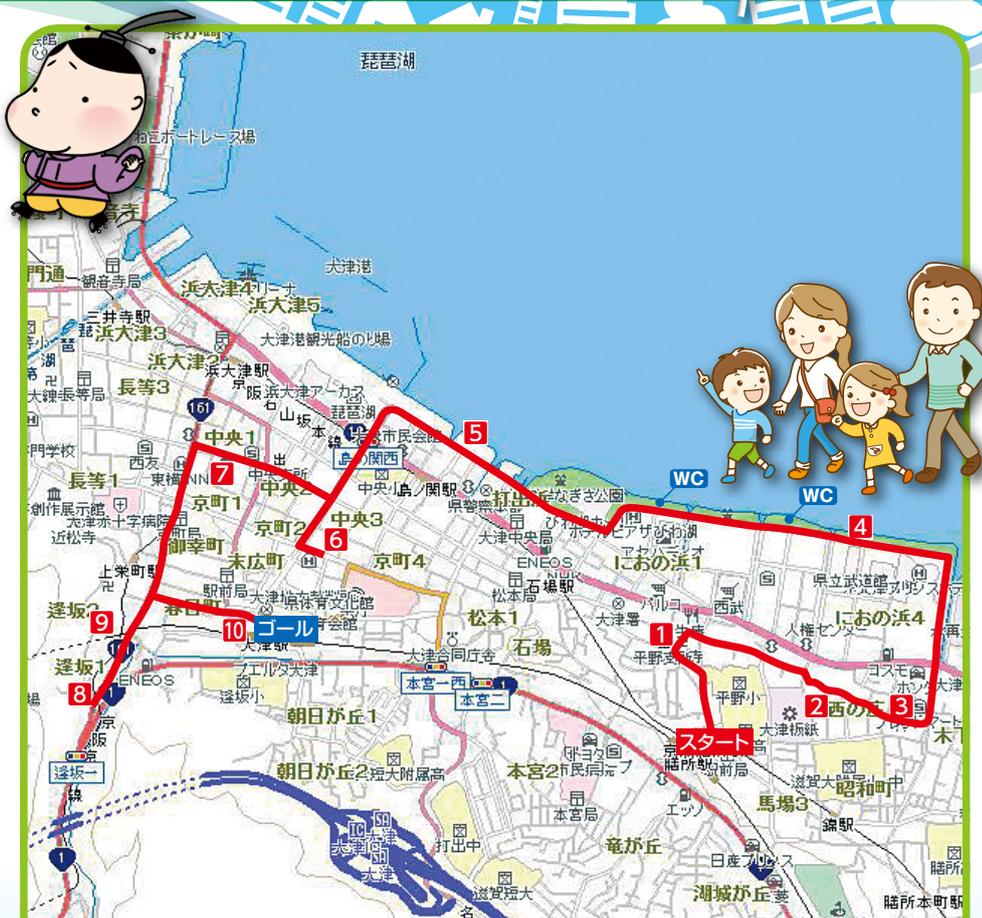


壬申の乱(672年)後、粟津郷の石坐野に社殿を建てて御霊殿山から祭神を遷し八大玉宮と称した。雨乞いの神として信仰された。祭神は海洋見神を主神として天智天皇・弘文天皇・伊賀采女宅子豊玉比古命・彦坐王命を祭っている。京阪石山坂本線錦織駅徒歩8分、膳所城下の入り口である膳所城北総門跡を通り旧東海道を約400mの所にある。

## 4 なぎさのpromenade



春夏秋冬の季節にいろいろな顔を持つ「なぎさのpromenade」びわ湖大津プリンスホテルを左側、右側には母なる湖～琵琶湖そして遠くに雄大な比叡の山々を見るこの風景に感動する。通りを歩くと遊びの森SL公園・体育館・武道館・ふれあいスポーツセンターがある。芝桜の季節・新緑の木々・紅葉の散歩道・木枯らし吹く寒い日々等さまざまな顔を持つpromenade。ジョギング散歩等に多くの人たちが行き交う道でもある。



スタート：JR膳所駅 ゴール：JR大津駅  
距離：約8km 消費カロリー：330kcal/50kg・430kcal/65kg



## 9 旧逢坂山トンネル



旧逢坂山トンネルは、明治13年6月28日に完成した、日本人技術者だけで初めて造ったトンネルである。全長664.8m、東海道線大津～京都間の旧線大津(現在の膳所)～大谷間にあって、大正10年7月31日まで使用されていた。担当技師の國澤能長は、明治4年に見習技師となり、外国人について大阪～神戸間の線路建設に従事。明治11年、京都～大津間の工事で主として逢坂山トンネルを担当した。鉄道記念物に指定されている。

## 5 大津湖岸なぎさ公園



大津港周辺から湖畔に細長く続く公園です。ジョギングやウォーキングコースがあり、人々の憩いの場でもあります。イベント会場としてジャズフェスティバルや食の祭典など文化的イベントも1年を通して行われます。

## 6 天孫神社



西暦782年延暦年間に創建され、桓武天皇ゆかりの神社です。大津城築城の際には城下の守護神として崇敬されました。春には境内いっぱい桜が綺麗に咲き乱れます。秋の例祭「大津祭」は湖国三大祭りの一つで、曳山巡行はここからスタートします。

## 7 大津曳山展示館



湖国三大祭りの一つ「大津祭」を紹介する展示館です。原寸大の曳山や装飾品を間近に見られ、御囃子の流れる館内で、お祭り気分を味わえます。御囃子体験コーナーや大型スクリーンでお祭りの映像を楽しめます。

## 8 關蟬丸神社



關蟬丸神社は、滋賀県大津市にある神社。社格は旧郷社。上社(旧称関大明神蟬丸宮)と下社(旧称関清水大明神蟬丸宮)からなり、また当神社の分社となっている蟬丸神社と3社を併せて蟬丸神社と総称することもある。

## 10 大津駅前



JR大津駅は「ビエラ大津」に生まれ変わり、平成28年10月に開業。カプセルホテルとレストランなどの複合施設をはじめ、カフェや近江牛専門店などが出店。1階には5店が入っており、コンビニ「セブン-イレブン ハートイン」&スターバックスコーヒーの他、オカキ(竜王町)が近江牛レストラン「OKAKI」ドリームフーズ(彦根市)が「ちゃんぽん亭総本店」と多賀町産のそばを使う「蕎麦(そば)地酒 金亀庵」をそれぞれ出店しています。